

# FUJITSU Network SR-M 仕様一覧

V03

# はじめに

このたびは、本装置をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
無線LANを使用した安全なネットワークを構築するために、本装置をご利用ください。

2016年 6月初版

2017年 7月第2版

本ドキュメントには「外国為替及び外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれています。  
従って本ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。  
Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。  
Copyright FUJITSU LIMITED 2016 - 2017

# 目次

はじめに .....	2
本書の構成と使いかた .....	4
本書の読者と前提知識 .....	4
本書の構成 .....	4
本装置のマニュアルの構成 .....	5
<b>第 1 章   ハードウェア仕様.....</b>	<b>6</b>
1.1   ハードウェア仕様 .....	7
1.1.1   本体装置 .....	7
1.1.2   オプション .....	10
1.2   ETHERNET ポート仕様 .....	11
1.3   USB ポート仕様 .....	12
1.4   PD ポート仕様 .....	13
1.5   コンソールポート仕様 .....	14
<b>第 2 章   ソフトウェア仕様.....</b>	<b>15</b>
2.1   ソフトウェア仕様 .....	16
2.2   設定項目の初期値一覧 .....	20
2.3   システム最大値一覧 .....	23
<b>第 3 章   MIB / Trap 一覧.....</b>	<b>25</b>
3.1   標準 MIB .....	26
3.1.1   system グループ .....	26
3.1.2   interfaces グループ .....	26
3.1.3   address translation グループ .....	27
3.1.4   ip グループ .....	27
3.1.5   icmp グループ .....	29
3.1.6   tcp グループ .....	30
3.1.7   udp グループ .....	31
3.1.8   dot3 グループ .....	32
3.1.9   snmp グループ .....	33
3.1.10   dot1dBridge グループ .....	34
3.1.11   radiusMIB グループ .....	36
3.2   富士通拡張 MIB .....	37
3.2.1   nonosSystem グループ .....	37
3.2.2   nonosSystemError グループ .....	37
3.3   Trap 一覧 .....	38
<b>索引.....</b>	<b>39</b>

# 本書の構成と使いかた

本書では、ハードウェア／ソフトウェア仕様と MIB / Trap 一覧について説明しています。

## 本書の読者と前提知識

本書は、ネットワーク管理を行っている方を対象に記述しています。

本書を利用するにあたって、ネットワークおよびインターネットに関する基本的な知識が必要です。

ネットワーク設定を初めて行う方でも「機能説明書」に分かりやすく記載していますので、安心してお読みいただけます。

## 本書の構成

以下に、本書の構成と各章の内容を示します。

章タイトル	内容
第1章 ハードウェア仕様	この章では、装置のハードウェア仕様について説明します。
第2章 ソフトウェア仕様	この章では、装置のソフトウェア仕様について説明します。
第3章 MIB / Trap 一覧	この章では、MIB と Trap について説明します。

## マークについて

本書で使用しているマーク類は、以下のような内容を表しています。



**ヒント** 本装置をお使いになる際に、役に立つ知識をコラム形式で説明しています。

こんな事に気をつけて

本装置をご使用になる際に、注意していただきたいことを説明しています。



**補足** 操作手順で説明しているもののほかに、補足情報を説明しています。



**参照** 操作方法など関連事項を説明している箇所を示します。



**適用機種** 本装置の機能を使用する際に、対象となる機種名を示します。



**警告** 製造物責任法 (PL) 関連の警告事項を表しています。本装置をお使いの際は必ず守ってください。



**注意** 製造物責任法 (PL) 関連の注意事項を表しています。本装置をお使いの際は必ず守ってください。

## 本装置のマニュアルの構成

本装置の取扱説明書は、以下のとおり構成されています。使用する目的に応じて、お使いください。

マニュアル名称	内容
SR-M50AP1 ご利用にあたって	SR-M50AP1の設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
コマンドユーザズガイド	コマンドを使用して、時刻などの基本的な設定またはメンテナンスについて説明しています。
コマンドリファレンス	構成定義コマンド、運用管理コマンド、およびその他のコマンドの項目やパラメタの詳細な情報を説明しています。
コマンド設定事例集	コマンドを使用した、基本的な接続形態または機能の活用方法を説明しています。
機能説明書	本装置の便利な機能について説明しています。
トラブルシューティング	トラブルが起きたときの原因と対処方法を説明しています。
メッセージ集	システムログ情報などのメッセージの詳細な情報を説明しています。
仕様一覧（本書）	本装置のハード／ソフトウェア仕様と MIB/Trap 一覧を説明しています。
Web ユーザーズガイド	Web 画面を使用して、時刻などの基本的な設定またはメンテナンスについて説明しています。
Web リファレンス	Web 画面の項目の詳細な情報を説明しています。

# 第1章 ハードウェア仕様



この章では、装置のハードウェア仕様について説明します。

1.1	ハードウェア仕様 .....	7
1.1.1	本体装置 .....	7
1.1.2	オプション .....	10
1.2	ETHERNET ポート仕様 .....	11
1.3	USB ポート仕様 .....	12
1.4	PD ポート仕様 .....	13
1.5	コンソールポート仕様 .....	14

# 1.1 ハードウェア仕様

適用機種 SR-M50AP1

## 1.1.1 本体装置

○：対応している、-：対応していない

項目	仕様
装置名	SR-M50AP1
<b>インタフェース</b>	
<b>コンソールポート</b>	
規格	RS232C
ポート数	1
通信速度 (ビット/秒)	9600
コネクタ	8ピン・モジュラジャック (RJ45)
ケーブル長 (最大) (m)	15
<b>LAN ポート</b>	
規格	IEEE802.3
10BASE-T インタフェース	○
100BASE-TX インタフェース	○
1000BASE-T インタフェース	○
ポート数	
EHERNET ポート	2
通信速度 (ビット/秒)	
10M	○
100M	○
1000M	○
コネクタ	8ピン・モジュラジャック (RJ45)
ケーブル長 (最大) (m)	100
<b>無線 LAN (※1)</b>	
規格	IEEE802.11a/b/g/n/ac
IEEE802.11b	
データレート (Mbps)	1/2/5.5/11
最大送信電力 (合成値) (dBm)	14
IEEE802.11g	
データレート (Mbps)	1/2/5.5/6/9/11/12/18/24/36/48/54
最大送信電力 (合成値) (dBm)	17
IEEE802.11a	
データレート (Mbps)	6/9/12/18/24/36/48/54
最大送信電力 (合成値) (dBm)	17

項目	仕様
装置名	SR-M50AP1
IEEE802.11n	
データレート (Mbps)	
帯域幅：20MHz、 ガードインターバル：800 ナノ秒	6.5/13/19.5/26/39/52/58.5/65 (mcs0～7) 13/26/39/52/78/104/117/130 (mcs8～15) 19.5/39/58.5/78/117/156/175.5/195 (mcs16～23)
帯域幅：20MHz、 ガードインターバル：400 ナノ秒	7.2/14.4/21.7/28.9/43.3/57.8/65.0/72.2 (mcs0～7) 14.4/28.9/43.3/57.8/86.7/115.6/130.0/144.4 (mcs8～15) 21.7/43.3/65/86.7/130/173.3/195/216.7 (mcs16～23)
帯域幅：40MHz、 ガードインターバル：800 ナノ秒	13.5/27/40.5/54/81/108/121.5/135 (mcs0～7) 27/54/81/108/162/216/243/270 (mcs8～15) 40.5/81/121.5/162/243/324/364.5/405 (mcs16～23)
帯域幅：40MHz、 ガードインターバル：400 ナノ秒	15/30/45/60/90/120/135/150 (mcs0～7) 30/60/90/120/180/240/270/300 (mcs8～15) 45/90/135/180/270/360/405/450 (mcs16～23)
最大送信電力 (合成値) (dBm)	
2.4GHz 帯	20MHz：19、40MHz：19
5GHz 帯	W52/W53 20MHz：17、40MHz：17 W56 20MHz：20、40MHz：19
IEEE802.11ac	
データレート (Mbps)	
帯域幅：20MHz、 ガードインターバル：800 ナノ秒	6.5/13/19.5/26/39/52/58.5/65/78 (mcs0～8 空間ストリーム1) 13/26/39/52/78/104/117/130/156 (mcs0～9 空間ストリーム2) 19.5/39/58.5/78/117/156/175.5/195/234/260 (mcs0～9 空間ストリーム3)
帯域幅：20MHz、 ガードインターバル：400 ナノ秒	7.2/14.4/21.7/28.9/43.3/57.8/65/72.2/86.7 (mcs0～8 空間ストリーム1) 14.4/28.9/43.3/57.8/86.7/115.6/130/144.4/173.3 (mcs0～8 空間ストリーム2) 21.7/43.3/65/86.7/130/173.3/195/216.7/260/288.9 (mcs0～9 空間ストリーム3)
帯域幅：40MHz、 ガードインターバル：800 ナノ秒	13.5/27/40.5/54/81/108/121.5/135/162/180 (mcs0～9 空間ストリーム1) 27/54/81/108/162/216/243/270/324/360 (mcs0～9 空間ストリーム2) 40.5/81/121.5/162/243/324/364.5/405/486/540 (mcs0～9 空間ストリーム3)
帯域幅：40MHz、 ガードインターバル：400 ナノ秒	15/30/45/60/90/120/135/150/180/200 (mcs0～9 空間ストリーム1) 30/60/90/120/180/240/270/300/360/400 (mcs0～9 空間ストリーム2) 45/90/135/180/270/360/405/450/540/600 (mcs0～9 空間ストリーム3)
帯域幅：80MHz、 ガードインターバル：800 ナノ秒	29.3/58.5/87.8/117/175.5/234/263.3/292.5/351/390 (mcs0～9 空間ストリーム1) 58.5/117/175.5/234/351/468/526.5/585/702/780 (mcs0～9 空間ストリーム2) 87.8/175.5/263.3/351/526.5/702/877.5/1053/1170 (mcs0～9 空間ストリーム3)
帯域幅：80MHz、 ガードインターバル：400 ナノ秒	32.5/65/97.5/130/195/260/292.5/325/390/433.3 (mcs0～9 空間ストリーム1) 65/130/195/260/390/520/585/650/780/866.7 (mcs0～9 空間ストリーム2) 97.5/195/292.5/390/585/780/975/1170/1300 (mcs0～9 空間ストリーム3)
最大送信電力 (合成値) (dBm)	
5GHz 帯	W52/W53 20MHz：17、40MHz：17、80MHz：17 W56 20MHz：20、40MHz：19、80MHz：17
MIMO	3ストリーム (3×3)



項目	仕様
装置名	SR-M50AP1
アンテナ (※2)	
内蔵アンテナ	
種類	F型アンテナ (2.4GHz/5GHz : 3T×3R)
方式	空間ダイバーシティ
ゲイン (dBi)	
2.4GHz帯	5.3
5GHz帯	4.6
ビーム幅	水平 360度、垂直 180度
USBポート	
規格	USB2.0準拠
ポート数	1
コネクタ	4ピン (USB)
PDポート (受電ポート)	
規格	IEEE802.3 af, IEEE802.3 at
ポート数	2
入力電圧	48VDC (36VDC ~ 57VDC)
最大電力	12.95W
電源/周波数	AC100V (50 / 60Hz) (※3) および POE 受電
最大消費電力 (発熱量) (W)	PoE 受電時 12.95 (46.62KJ/H) ACアダプター使用時 9.9 (35.64KJ/H)
外形寸法 (mm) (W×D×H)	196×166×45 (設置用品、突起物除く)、196×166×77 (設置用品含む)
質量 (g)	550 (設置用品除く)、630 (設置用品含む)
騒音 (dB) (弊社規格)	音源なし
温度/湿度 (°C / %RH)	温度条件 動作時 : 0 ~ 50、休止時 : 0 ~ 50 湿度条件 動作時 : 10 ~ 90、休止時 : 8 ~ 90
適応規格	VCCI Class-B
回線認定番号 (技術基準適合)	D16-0019001
回線認定番号 (工事設計)	204-630002

※1) SR-M50AP1 は、2.4GHz帯と5GHz帯の同時利用が可能です。

※2) SR-M50AP1 は、外付けアンテナ (オプション) が使用できます。

☛ 参照 [「1.1.2 オプション」 \(P10\)](#)

※3) ACアダプター使用時の値です。

## 1.1.2 オプション

### ACアダプター

---

**適用機種** SR-M50AP1

項目	仕様
型名	SJMPWAC1
ケーブル長 (m)	1.8

### 外付けアンテナ

---

**適用機種** SR-M50AP1

項目	仕様
型名	SJMANT3
種類	ダイポールアンテナ (3T×3R)
方式	空間ダイバーシティ
ゲイン (dBi)	2.4GHz : 3.0, 5GHz : 5.0
ビーム幅	水平 360度、垂直 30度

### 電源供給ユニット

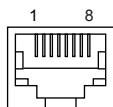
---

**適用機種** SR-M50AP1

項目	仕様
型名	FSPB1002

## 1.2 ETHERNET ポート仕様

**適用機種** SR-M50AP1



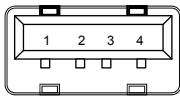
コネクタ形状はRJ45 8ピン-メス

-: 対応していない

ピン番号	信号名			
	10/100BASE-TX		1000BASE-T	
	MDI	MDI-X	MDI	MDI-X
1	TD+	RD+	TP0+	TP1+
2	TD-	RD-	TP0-	TP1-
3	RD+	TD+	TP1+	TP0+
4	-		TP2+	TP3+
5	-		TP2-	TP3-
6	RD-	TD-	TP1-	TP0-
7	-		TP3+	TP2+
8	-		TP3-	TP2-

## 1.3 USBポート仕様

**適用機種** SR-M50AP1

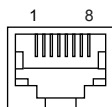


ピン番号	信号名
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND

**参照** 利用できるUSBメモリの条件については、マニュアル「機能説明書」を参照してください。

## 1.4 PDポート仕様

**適用機種** SR-M50AP1



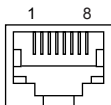
コネクタ形状はRJ45 8ピン-メス

-: 対応していない

ピン番号	信号名			
	Mode B		Mode A	
	MDI	MDI-X	MDI	MDI-X
1	-	-	Positive V	Negative V
2	-	-	Positive V	Negative V
3	-	-	Negative V	Positive V
4	Positive V		-	-
5	Positive V		-	-
6	-	-	Negative V	Positive V
7	Negative V		-	-
8	Negative V		-	-

## 1.5 コンソールポート仕様

**適用機種** SR-M50AP1



コネクタ形状はRJ45 8ピン-メス  
ケーブルはストレート

- : 対応していない

ピン番号	信号名	方向	内容
1	-	-	-
2	ER	出力	データ端末レディ
3	TD	出力	送信データ
4	GND	-	グラウンド
5	GND	-	グラウンド
6	RD	入力	受信データ
7	-	-	-
8	-	-	-

# 第2章 ソフトウェア仕様



この章では、装置のソフトウェア仕様について説明します。

2.1	ソフトウェア仕様 .....	16
2.2	設定項目の初期値一覧 .....	20
2.3	システム最大値一覧 .....	23

## 2.1 ソフトウェア仕様

### 無線 LAN 仕様

○：対応している

機能			SR-M50AP1
IEEE802.11b (※)			○
IEEE802.11g (※)			○
IEEE802.11a (※)			○
IEEE802.11n (※)			○
IEEE802.11ac (※)			○
5GHz 帯	チャンネル	W52	○
		W53	○
		W56	○
	DFS	○	
	TPC	○	
11g プロテクション制御			
	RTS/CTS	○	
	CTS-to-self	○	
HT プロテクション制御			
	RTS/CTS	○	
	CTS-to-self	○	
	40MHz	○	
ローミング機能 (アクセスポイント)			○
端末台数制限			○
周辺アクセスポイント検出			○
A-MPDU (送信/受信)			○
A-MSDU (受信)			○
MIMO Power Save			○
ショートガードインターバル			○
チャンネルボンディング			○
無線 QoS			
	WMM (IEEE802.11e)	○	
MAC アドレスフィルタ			○
IEEE802.1X 認証			○
MAC アドレス認証			○
SSID 非通知 (ステルス機能)			○
ANY 接続拒否			○
プライバシープロテクション			○
アクセスポイント機能 (AP)			○
仮想アクセスポイント機能 (VAP)			○



機能		SR-M50AP1
暗号化		○
	暗号化 WEP (64bit)	○
	暗号化 WEP (128bit)	○
	暗号化 TKIP	○
	暗号化 AES	○
認証方式		○
	OPEN 認証	○
	SHARED 認証	○
	WPA-PSK 認証	○
	WPA 認証	○
	WPA2-PSK 認証	○
	WPA2 認証	○
802.1X/ EAP	MD5	○
	PEAP0	○
	PEAP1	○
	TTLS	○
	TLS	○
	SIM	○
	AKA	○
	FAST	○
	AKA-PRIME	○
無通信切断タイマ		○
ネットワーク構成		
	インフラストラクチャ・モード	○
	WDS ブリッジ	○

※) 本装置は各規格でのWi-Fi認定を取得しています。本装置に接続する機器は、相互接続性を確保するためWi-Fi認定を取得済みの機器とすることを推奨します。

IEEE : Institute of Electrical and Electronics Engineers (米国電気電子技術者協会の略称)

## 有線LAN / 無線LAN 共通仕様

○：対応している

機能	SR-M50AP1
ルーティング	
IPv4	
スタティック	○
ブリッジ	
IEEE802.1D 準拠	○
IPv4 ブリッジ	○
IPv6 ブリッジ	○
セキュリティ	
PAP/CHAP	○
管理パスワード	○
装置固有パスワード	○
MAC アドレスフィルタ	○
IPv4 フィルタ	○
SPI (ステートフルパケットインスペクション)	○
IDS (不正パケット検知)	○
アプリケーションフィルタ (サーバ機能ごと)	○
バックアップポート機能	○
リンクインテグリティ機能 (リンクダウンリレー)	○
ProxyARP 機能	○
VLAN	
ポートVLAN	○
タグVLAN	○
DHCP	
クライアント	○
ProxyDNS	
DNS サーバ	○
DNS リレー	○
SNMP エージェント	○
ACL	○
設定手段	
telnet	○
ssh	○
コンソール	○
WWW ブラウザ	○
ロギング	
システムログ	○
エラーログ	○

機能	SR-M50AP1
自動時刻設定	
TIME/SNTP クライアント	○
TIME/SNTP サーバ	○
スケジュール	○
メモリ予兆監視機能	○
外部メディアスタート機能	○
バックアップソフトウェア	○
USB メモリ (※)	○
管理機能	
ポート閉塞・解除機能	○

※) すべてのUSBメモリの動作を保証するものではありません。USB HUBは利用できません。

☛ 参照 動作確認済みのUSBメモリ (富士通ホームページ)  
<http://fenics.fujitsu.com/products/manual/usb/>

## 2.2 設定項目の初期値一覧

各設定項目の初期値の一覧を示します。ご購入時の状態では、以下のような設定になっています。

項目	設定値	
	SR-M50AP1	
ポート情報		
ETHER1 ポート		
使用モード	使用する	
通信速度	自動検出	
全二重/半二重	自動検出	
MDI/MDI-X	自動検出	
フロー制御	送信：OFF、受信：ON	
VLAN	VID 1 (タグなし)	
ETHER2 ポート		
使用モード	使用しない	
高速転送モード	使用する	
無線LAN情報		
無線LANインターフェース数	8	
無線LANモジュール		
使用モード	使用しない	
無線通信モード	未設定	
無線LANチャンネル	自動選択	
接続可能台数	50	
11g プロテクションモード	RTS/CTS 制御フレームを使用する	
HT プロテクションモード	RTS/CTS 制御フレームを使用する	
RTS しきい値	2346 (byte)	
DTIM 間隔	1	
ビーコン間隔	100 (1.024 ミリ秒単位)	
WMM 優先制御	有効	
WMM 優先制御で ACK 応答要求	ACK 応答を必要とする	
周辺アクセスポイント検出の動作モード	無効	
周辺アクセスポイント情報の保持期間	1時間	
無線送信出力	17dBm	
無線LANアンテナ	内蔵アンテナを使用する	
帯域幅の設定	20	
セカンダリチャンネルオフセット	自動設定	
ノイズ回避機能	無効	
ノイズ回避機能のチャンネル移動間隔	自動選択	
無線LANインタフェース		
使用モード	使用しない	
動作タイプ	無線LANアクセスポイントとして動作する	
SSID	なし	
SSID 非通知 (ステルス機能) と ANY 接続拒否	無効	

項目		設定値
		SR-M50AP1
	アクセスポイント内ブリッジ転送	有効
	IEEE802.11 認証モード	オープン認証
	WEP 使用	使用しない
	WPA/WPA2 暗号化モード	TKIP または AES で自動判別
	WPA/WPA2 のグループキー更新間隔	10分
	MIC エラー検出機能	無効
	PMK キャッシュ機能	有効
	PMK キャッシュ保持数	200 個
	PMK キャッシュ保持期間	12 時間
	ガードインターバル	400 ナノ秒または 800 ナノ秒
	MAC アドレスフィルタ	なし
	WMM 優先制御の AC 分類条件	なし
	最低保証台数	なし
	無通信切断時間	5分
	WDS ブリッジの対向 MAC アドレス	なし
	VLAN	VID 1 (タグなし)
バックアップポート		
	使用するポートの選択方法	マスタポートを優先的に使用する
	Proxy ARP	使用する
	IEEE802.1X 認証	使用しない
	MAC アドレス認証	使用しない
IP インタフェース		
	LAN0 インタフェース	
	IP アドレス/ネットマスク	192.168.1.1/24
	VLAN	VID 1
パスワード情報		
	ユーザ名	admin
	パスワード	なし
	ACL 情報	なし
	AAA 情報	なし
	ProxyDNS 情報	なし
	SNMP 情報	使用しない
	DHCP	使用しない
	telnet/SSH 自動ログオフ	5分
	コンソール自動ログオフ	8時間
システムログ情報		
	システムログ送信	送信しない
	ファシリティ	23 (local7)
	プライオリティ	error、warn、info
	セキュリティログ	ids、proxysql
	無線 LAN 管理アクセス履歴出力	無効
	自動時刻設定	使用しない
	メモリ予兆監視機能	使用する

項目	設定値
	SR-M50AP1
外部メディアスタート機能	使用する
スケジュール情報	なし
ホストデータベース情報	なし
ランプ情報	運用中にランプを点灯する
シェル機能	
漢字コード	ShiftJIS

## 2.3 システム最大値一覧

本装置で定義可能な最大個数、または最大登録数の一覧表を示します。

項目	最大値	
	SR-M50AP1	
無線 LAN		
無線 LAN インタフェース数 (wlan 定義数)		
	2.4G	16
	5G	16
端末接続台数		236
MAC アドレスフィルタ		
	登録可能数 (無線 LAN インタフェースごと) (※1)	118
MAC アドレス認証		
	同時認証端末数 (無線 LAN インタフェースごと)	118
	認証不要端末登録数	236
WMM 機能		
	AC 分類条件定義数 (無線 LAN インタフェースごと) (※1)	100
周辺アクセスポイント情報最大保持件数 (無線 LAN モジュールごと)		1000
ブリッジ情報		
	学習テーブル登録数	2000
	スタティック登録数	200
VLAN 定義		
	VLAN 数	236
バックアップポート		
	グループ数	1
IEEE802.1X 認証		
同時認証端末数		
	無線 LAN インタフェースごと	118
ARP 登録数 (スタティック含む)		2000
	スタティック	200
IPv4 インタフェース数		20
IPv4 アドレス (IP インタフェースごと)		1
ルーティング (IPv4)		
	経路登録数	40
	スタティック経路登録数	40
MAC・IP フィルタリング情報		
	登録可能数 (VLAN 定義ごと) (※1)	100
	SPI テーブル数	4000
ACL		
	定義数	600
	参照数	1800
ホストデータベース定義数		236

項目	最大値
	SR-M50AP1
AAA 情報	
グループ数	16
認証ユーザ定義数	1000
RADIUS サーバ定義数	4
ProxyDNS 定義数	50
SNMP 情報	
SNMP マネージャの最大登録数	8
telnet/ssh/WWW ブラウザ同時接続可能数 (※2)	1
システムログ	
システムログ表示数	1024
システムログサーバの最大登録数	3
自動時刻設定	
SNTP サーバの最大登録数	1
スケジュール定義数	20
アプリケーションフィルタ情報 (サーバ機能ごと) (※1)	10

※1) 各設定単位あたりの最大定義数です。本装置全体の最大定義数には以下の上限があります。

- 全ACL参照定義 (MACアドレスフィルタ、IPフィルタリング情報など) を含めて上の表のACL参照数までです。

※2) コンソール接続時は、telnet 接続、ssh 接続およびWWW ブラウザからのログインはできません。



# 第3章 MIB / Trap一覧



この章では、MIBとTrapについて説明します。

3.1	標準 MIB .....	26
3.1.1	system グループ .....	26
3.1.2	interfaces グループ .....	26
3.1.3	address translation グループ .....	27
3.1.4	ip グループ .....	27
3.1.5	icmp グループ .....	29
3.1.6	tcp グループ .....	30
3.1.7	udp グループ .....	31
3.1.8	dot3 グループ .....	32
3.1.9	snmp グループ .....	33
3.1.10	dot1dBridge グループ .....	34
3.1.11	radiusMIB グループ .....	36
3.2	富士通拡張 MIB .....	37
3.2.1	nonosSystem グループ .....	37
3.2.2	nonosSystemError グループ .....	37
3.3	Trap 一覧 .....	38

## 3.1 標準 MIB

**適用機種** SR-M50AP1

以下に説明する MIB アクセス欄の表記は、以下のようになります。

RO : MIB 読み出しのみ可。

RW : MIB 読み出しおよび MIB 書き込み可。

— : MIB 読み出しおよび MIB 書き込み不可。

### 3.1.1 system グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	sysDescr	system.1	RO
2	sysObjectID	system.2	RO
3	sysUpTime	system.3	RO
4	sysContact	system.4	RW (※)
5	sysName	system.5	RW (※)
6	sysLocation	system.6	RW (※)
7	sysServices	system.7	RO

※) 次回リセット時まで有効

### 3.1.2 interfaces グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ifNumber	interfaces.1	RO
2	ifTable	interfaces.2	—
3	ifEntry	ifTable.1	—
4	ifIndex	ifEntry.1	RO
5	ifDescr	ifEntry.2	RO
6	ifType	ifEntry.3	RO
7	ifMtu	ifEntry.4	RO
8	ifSpeed	ifEntry.5	RO
9	ifPhysAddress	ifEntry.6	RO
10	ifAdminStatus	ifEntry.7	RW
11	ifOperStatus	ifEntry.8	RO
12	ifLastChange	ifEntry.9	RO
13	ifInOctets	ifEntry.10	RO
14	ifInUcastPkts	ifEntry.11	RO
15	ifInNUcastPkts	ifEntry.12	RO
16	ifInDiscards	ifEntry.13	RO
17	ifInErrors	ifEntry.14	RO
18	ifInUnknownProtos	ifEntry.15	RO
19	ifOutOctets	ifEntry.16	RO
20	ifOutUcastPkts	ifEntry.17	RO
21	ifOutNUcastPkts	ifEntry.18	RO
22	ifOutDiscards	ifEntry.19	RO
23	ifOutErrors	ifEntry.20	RO
24	ifSpecific	ifEntry.22	RO

### 3.1.3 address translation グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	atTable	at.1	—
2	atEntry	atTable.1	—
3	atIfIndex	atEntry.1	RO
4	atPhysAddress	atEntry.2	RO
5	atNetAddress	atEntry.3	RO

### 3.1.4 ip グループ

#### ip グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipForwarding	ip.1	RO
2	ipDefaultTTL	ip.2	RO
3	ipInReceives	ip.3	RO
4	ipInHdrErrors	ip.4	RO
5	ipInAddrErrors	ip.5	RO
6	ipForwDatagrams	ip.6	RO
7	ipInUnknownProtos	ip.7	RO
8	ipInDiscards	ip.8	RO
9	ipInDelivers	ip.9	RO
10	ipOutRequests	ip.10	RO
11	ipOutDiscards	ip.11	RO
12	ipOutNoRoutes	ip.12	RO
13	ipReasmTimeout	ip.13	RO
14	ipReasmReqds	ip.14	RO
15	ipReasmOKs	ip.15	RO
16	ipReasmFails	ip.16	RO
17	ipFragOKs	ip.17	RO
18	ipFragFails	ip.18	RO
19	ipFragCreates	ip.19	RO
20	ipRoutingDiscards	ip.23	RO

#### ipAddr グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipAddrTable	ip.20	—
2	ipAddrEntry	ipAddrTable.1	—
3	ipAdEntAddr	ipAddrEntry.1	RO
4	ipAdEntIfIndex	ipAddrEntry.2	RO
5	ipAdEntNetMask	ipAddrEntry.3	RO
6	ipAdEntBcastAddr	ipAddrEntry.4	RO
7	ipAdEntReasmMaxSize	ipAddrEntry.5	RO

#### ipNetToMedia グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipNetToMediaTable	ip.22	—
2	ipNetToMediaEntry	ipNetToMediaTable.1	—
3	ipNetToMediaIfIndex	ipNetToMediaEntry.1	RO
4	ipNetToMediaPhysAddress	ipNetToMediaEntry.2	RO
5	ipNetToMediaNetAddress	ipNetToMediaEntry.3	RO
6	ipNetToMediaType	ipNetToMediaEntry.4	RO

## ipv4Interface グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipv4InterfaceTableLastChange	ip.27	RO
2	ipv4InterfaceTable	ip.28	—
3	ipv4InterfaceEntry	ipv4InterfaceTable.1	—
4	ipv4InterfaceIfIndex	ipv4InterfaceEntry.1	—
5	ipv4InterfaceReasmMaxSize	ipv4InterfaceEntry.2	RO
6	ipv4InterfaceEnableStatus	ipv4InterfaceEntry.3	RO
7	ipv4InterfaceRetransmitTime	ipv4InterfaceEntry.4	RO

## ipSystemStats グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipSystemStatsTable	ipTrafficStats.1	—
2	ipSystemStatsEntry	ipSystemStatsTable.1	—
3	ipSystemStatsIPVersion	ipSystemStatsEntry.1	—
4	ipSystemStatsInReceives	ipSystemStatsEntry.3	RO
5	ipSystemStatsInHdrErrors	ipSystemStatsEntry.7	RO
6	ipSystemStatsInUnknownProtos	ipSystemStatsEntry.10	RO
7	ipSystemStatsInTruncatedPkts	ipSystemStatsEntry.11	RO
8	ipSystemStatsInForwDatagrams	ipSystemStatsEntry.12	RO
9	ipSystemStatsReasmReqds	ipSystemStatsEntry.14	RO
10	ipSystemStatsReasmOKs	ipSystemStatsEntry.15	RO
11	ipSystemStatsReasmFails	ipSystemStatsEntry.16	RO
12	ipSystemStatsInDelivers	ipSystemStatsEntry.18	RO
13	ipSystemStatsOutRequests	ipSystemStatsEntry.20	RO
14	ipSystemStatsOutNoRoutes	ipSystemStatsEntry.22	RO
15	ipSystemStatsOutForwDatagrams	ipSystemStatsEntry.23	RO
16	ipSystemStatsOutDiscards	ipSystemStatsEntry.25	RO
17	ipSystemStatsOutFragReqds	ipSystemStatsEntry.26	RO
18	ipSystemStatsOutFragOKs	ipSystemStatsEntry.27	RO
19	ipSystemStatsOutFragFails	ipSystemStatsEntry.28	RO
20	ipSystemStatsOutFragCreates	ipSystemStatsEntry.29	RO
21	ipSystemStatsOutTransmits	ipSystemStatsEntry.30	RO
22	ipSystemStatsDiscontinuityTime	ipSystemStatsEntry.46	RO
23	ipSystemStatsRefreshRate	ipSystemStatsEntry.47	RO

## ipNetToPhysical グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipNetToPhysicalTable	ip.35	—
2	ipNetToPhysicalEntry	ipNetToPhysicalTable.1	—
3	ipNetToPhysicalIfIndex	ipNetToPhysicalEntry.1	—
4	ipNetToPhysicalNetAddressType	ipNetToPhysicalEntry.2	—
5	ipNetToPhysicalNetAddress	ipNetToPhysicalEntry.3	—
6	ipNetToPhysicalPhysAddress	ipNetToPhysicalEntry.4	RO
7	ipNetToPhysicalLastUpdated	ipNetToPhysicalEntry.5	RO
8	ipNetToPhysicalType	ipNetToPhysicalEntry.6	RO
9	ipNetToPhysicalState	ipNetToPhysicalEntry.7	RO
10	ipNetToPhysicalRowStatus	ipNetToPhysicalEntry.8	RO

## 3.1.5 icmp グループ

### icmp グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	icmpInMsgs	icmp.1	RO
2	icmpInErrors	icmp.2	RO
3	icmpInDestUnreachs	icmp.3	RO
4	icmpInTimeExcds	icmp.4	RO
5	icmpInParmProbs	icmp.5	RO
6	icmpInSrcQuenchs	icmp.6	RO
7	icmpInRedirects	icmp.7	RO
8	icmpInEchos	icmp.8	RO
9	icmpInEchoReps	icmp.9	RO
10	icmpInTimestamps	icmp.10	RO
11	icmpInTimestampReps	icmp.11	RO
12	icmpInAddrMasks	icmp.12	RO
13	icmpInAddrMaskReps	icmp.13	RO
14	icmpOutMsgs	icmp.14	RO
15	icmpOutErrors	icmp.15	RO
16	icmpOutDestUnreachs	icmp.16	RO
17	icmpOutTimeExcds	icmp.17	RO
18	icmpOutParmProbs	icmp.18	RO
19	icmpOutSrcQuenchs	icmp.19	RO
20	icmpOutRedirects	icmp.20	RO
21	icmpOutEchos	icmp.21	RO
22	icmpOutEchoReps	icmp.22	RO
23	icmpOutTimestamps	icmp.23	RO
24	icmpOutTimestampReps	icmp.24	RO
25	icmpOutAddrMasks	icmp.25	RO
26	icmpOutAddrMaskReps	icmp.26	RO

### icmpStat グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	icmpStatsTable	icmp.29	—
2	icmpStatsEntry	icmpStatsTable.1	—
3	icmpStatsIPVersion	icmpStatsEntry.1	—
4	icmpStatsInMsgs	icmpStatsEntry.2	RO
5	icmpStatsInErrors	icmpStatsEntry.3	RO
6	icmpStatsOutMsgs	icmpStatsEntry.4	RO
7	icmpStatsOutErrors	icmpStatsEntry.5	RO

### icmpMsgStats グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	icmpMsgStatsTable	icmp.30	—
2	icmpMsgStatsEntry	icmpMsgStatsTable.1	—
3	icmpMsgStatsIPVersion	icmpMsgStatsEntry.1	—
4	icmpMsgStatsType	icmpMsgStatsEntry.2	—
5	icmpMsgStatsInPkts	icmpMsgStatsEntry.3	RO
6	icmpMsgStatsOutPkts	icmpMsgStatsEntry.4	RO

## 3.1.6 tcpグループ

### tcpグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	tcpRtoAlgorithm	tcp.1	RO
2	tcpRtoMin	tcp.2	RO
3	tcpRtoMax	tcp.3	RO
4	tcpMaxConn	tcp.4	RO
5	tcpActiveOpens	tcp.5	RO
6	tcpPassiveOpens	tcp.6	RO
7	tcpAttemptFails	tcp.7	RO
8	tcpEstabResets	tcp.8	RO
9	tcpCurrEstab	tcp.9	RO
10	tcpInSegs	tcp.10	RO
11	tcpOutSegs	tcp.11	RO
12	tcpRetransSegs	tcp.12	RO
13	tcpInErrs	tcp.14	RO
14	tcpOutRsts	tcp.15	RO

### tcpConnグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	tcpConnTable	tcp.13	—
2	tcpConnEntry	tcpConnTable.1	—
3	tcpConnState	tcpConnEntry.1	RO
4	tcpConnLocalAddress	tcpConnEntry.2	RO
5	tcpConnLocalPort	tcpConnEntry.3	RO
6	tcpConnRemAddress	tcpConnEntry.4	RO
7	tcpConnRemPort	tcpConnEntry.5	RO

### tcpConnectionグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	tcpConnectionTable	tcp.19	—
2	tcpConnectionEntry	tcpConnectionTable.1	—
3	tcpConnectionLocalAddressType	tcpConnectionEntry.1	—
4	tcpConnectionLocalAddress	tcpConnectionEntry.2	—
5	tcpConnectionLocalPort	tcpConnectionEntry.3	—
6	tcpConnectionRemAddressType	tcpConnectionEntry.4	—
7	tcpConnectionRemAddress	tcpConnectionEntry.5	—
8	tcpConnectionRemPort	tcpConnectionEntry.6	—
9	tcpConnectionState	tcpConnectionEntry.7	RO
10	tcpConnectionProcess	tcpConnectionEntry.8	RO

### tcpListenerグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	tcpListenerTable	tcp.20	—
2	tcpListenerEntry	tcpListenerTable.1	—
3	tcpListenerLocalAddressType	tcpListenerEntry.1	—
4	tcpListenerLocalAddress	tcpListenerEntry.2	—
5	tcpListenerLocalPort	tcpListenerEntry.3	—
6	tcpListenerProcess	tcpListenerEntry.4	RO

## 3.1.7 udpグループ

### udpグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	udpInDatagrams	udp.1	RO
2	udpNoPorts	udp.2	RO
3	udpInErrors	udp.3	RO
4	udpOutDatagrams	udp.4	RO

### udpListenerグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	udpTable	udp.5	—
2	udpEntry	udpTable.1	—
3	udpLocalAddress	udpEntry.1	RO
4	udpLocalPort	udpEntry.2	RO

### udpEndpointグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	udpEndpointTable	udp.7	—
2	udpEndpointEntry	udpEndpointTable.1	—
3	udpEndpointLocalAddressType	udpEndpointEntry.1	—
4	udpEndpointLocalAddress	udpEndpointEntry.2	—
5	udpEndpointLocalPort	udpEndpointEntry.3	—
6	udpEndpointRemoteAddressType	udpEndpointEntry.4	—
7	udpEndpointRemoteAddress	udpEndpointEntry.5	—
8	udpEndpointRemotePort	udpEndpointEntry.6	—
9	udpEndpointInstance	udpEndpointEntry.7	—
10	udpEndpointProcess	udpEndpointEntry.8	RO

## 3.1.8 dot3グループ

### dot3Stats グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	dot3StatsTable	dot3.2	—
2	dot3StatsEntry	dot3StatsTable.1	—
3	dot3StatsIndex	dot3StatsEntry.1	RO
4	dot3StatsAlignmentErrors	dot3StatsEntry.2	RO
5	dot3StatsFCSErrors	dot3StatsEntry.3	RO
6	dot3StatsSingleCollisionFrames	dot3StatsEntry.4	RO
7	dot3StatsMultipleCollisionFrames	dot3StatsEntry.5	RO
8	dot3StatsSQETestErrors	dot3StatsEntry.6	RO
9	dot3StatsDeferredTransmissions	dot3StatsEntry.7	RO
10	dot3StatsLateCollisions	dot3StatsEntry.8	RO
11	dot3StatsExcessiveCollisions	dot3StatsEntry.9	RO
12	dot3StatsInternalMacTransmitErrors	dot3StatsEntry.10	RO
13	dot3StatsCarrierSenseErrors	dot3StatsEntry.11	RO
14	dot3StatsFrameTooLongs	dot3StatsEntry.13	RO
15	dot3StatsInternalMacReceiveErrors	dot3StatsEntry.16	RO
16	dot3StatsEtherChipSet	dot3StatsEntry.17	RO
17	dot3StatsSymbolErrors	dot3StatsEntry.18	RO
18	dot3StatsDuplexStatus	dot3StatsEntry.19	RO
19	dot3StatsRateControlAbility	dot3StatsEntry.20	RO
20	dot3StatsRateControlStatus	dot3StatsEntry.21	RO

### dot3Control グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	dot3ControlTable	dot3.9	—
2	dot3ControlEntry	dot3ControlTable.1	—
3	dot3ControlFunctionsSupported	dot3ControlEntry.1	RO
4	dot3ControlInUnknownOpcodes	dot3ControlEntry.2	RO

### dot3Pause グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	dot3PauseTable	dot3.10	—
2	dot3PauseEntry	dot3PauseTable.1	—
3	dot3PauseAdminMode	dot3PauseEntry.1	RO
4	dot3PauseOperMode	dot3PauseEntry.2	RO
5	dot3InPauseFrames	dot3PauseEntry.3	RO
6	dot3OutPauseFrames	dot3PauseEntry.4	RO



### 3.1.9 snmpグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	snmplnPkts	snmp.1	RO
2	snmpOutPkts	snmp.2	RO
3	snmplnBadVersions	snmp.3	RO
4	snmplnBadCommunityNames	snmp.4	RO
5	snmplnBadCommunityUses	snmp.5	RO
6	snmplnASNParseErrs	snmp.6	RO
7	snmplnTotalReqVars	snmp.13	RO
8	snmplnTotalSetVars	snmp.14	RO
9	snmplnGetRequests	snmp.15	RO
10	snmplnGetNexts	snmp.16	RO
11	snmplnSetRequests	snmp.17	RO
12	snmpOutTooBig	snmp.20	RO
13	snmpOutNoSuchNames	snmp.21	RO
14	snmpOutBadValues	snmp.22	RO
15	snmpOutGenErrs	snmp.24	RO
16	snmpOutGetResponses	snmp.28	RO
17	snmpOutTraps	snmp.29	RO
18	snmpEnableAuthenTraps	snmp.30	RO

## 3.1.10 dot1dBridge グループ

### dot1dBase グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	dot1dBaseBridgeAddress	dot1dBase.1	—
2	dot1dBaseNumPorts	dot1dBase.2	—
3	dot1dBaseType	dot1dBase.3	—
4	dot1dBasePortTable	dot1dBase.4	—
5	dot1dBasePortEntry	dot1dBasePortTable.1	—
6	dot1dBasePort	dot1dBasePortEntry.1	—
7	dot1dBasePortIfIndex	dot1dBasePortEntry.2	—
8	dot1dBasePortCircuit	dot1dBasePortEntry.3	—
9	dot1dBasePortDelayExceededDiscards	dot1dBasePortEntry.4	—
10	dot1dBasePortMtuExceededDiscards	dot1dBasePortEntry.5	—

### dot1dStp グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	dot1dStpProtocolSpecification	dot1dStp.1	—
2	dot1dStpPriority	dot1dStp.2	—
3	dot1dStpTimeSinceTopologyChange	dot1dStp.3	—
4	dot1dStpTopChanges	dot1dStp.4	—
5	dot1dStpDesignatedRoot	dot1dStp.5	—
6	dot1dStpRootCost	dot1dStp.6	—
7	dot1dStpRootPort	dot1dStp.7	—
8	dot1dStpMaxAge	dot1dStp.8	—
9	dot1dStpHelloTime	dot1dStp.9	—
10	dot1dStpHoldTime	dot1dStp.10	—
11	dot1dStpForwardDelay	dot1dStp.11	—
12	dot1dStpBridgeMaxAge	dot1dStp.12	—
13	dot1dStpBridgeHelloTime	dot1dStp.13	—
14	dot1dStpBridgeForwardDelay	dot1dStp.14	—
15	dot1dStpPortTable	dot1dStp.15	—
16	dot1dStpPortEntry	dot1dStpPortTable.1	—
17	dot1dStpPort	dot1dStpPortEntry.1	—
18	dot1dStpPortPriority	dot1dStpPortEntry.2	—
19	dot1dStpPortState	dot1dStpPortEntry.3	—
20	dot1dStpPortEnable	dot1dStpPortEntry.4	—
21	dot1dStpPortPathCost	dot1dStpPortEntry.5	—
22	dot1dStpPortDesignatedRoot	dot1dStpPortEntry.6	—
23	dot1dStpPortDesignatedCost	dot1dStpPortEntry.7	—
24	dot1dStpPortDesignatedBridge	dot1dStpPortEntry.8	—
25	dot1dStpPortDesignatedPort	dot1dStpPortEntry.9	—
26	dot1dStpPortForwardTransitions	dot1dStpPortEntry.10	—

### dot1dTp グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	dot1dTpLearnedEntryDiscards	dot1dTp.1	RO
2	dot1dTpAgingTime	dot1dTp.2	RO
3	dot1dTpFdbTable	dot1dTp.3	—
4	dot1dTpFdbEntry	dot1dTpFdbTable.1	—
5	dot1dTpFdbAddress	dot1dTpFdbEntry.1	RO
6	dot1dTpFdbPort	dot1dTpFdbEntry.2	RO
7	dot1dTpFdbStatus	dot1dTpFdbEntry.3	RO
8	dot1dTpPortTable	dot1dTp.4	—
9	dot1dTpPortEntry	dot1dTpPortTable.1	—
10	dot1dTpPort	dot1dTpPortEntry.1	RO
11	dot1dTpPortMaxInfo	dot1dTpPortEntry.2	RO
12	dot1dTpPortInFrames	dot1dTpPortEntry.3	RO

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
13	dot1dTpPortOutFrames	dot1dTpPortEntry.4	RO
14	dot1dTpPortInDiscards	dot1dTpPortEntry.5	RO

## dot1dExtBase グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	dot1dDeviceCapabilities	dot1dExtBase.1	—
2	dot1dTraficClassesEnabled	dot1dExtBase.2	—
3	dot1dGmrpStatus	dot1dExtBase.3	—
4	dot1dPortCapabilitiesTable	dot1dExtBase.4	—
5	dot1dPortCapabilitiesEntry	dot1dPortCapabilitiesTable.1	—
6	dot1dPortCapabilities	dot1dPortCapabilitiesEntry.1	—

## dot1dPriority グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	dot1dPortPriorityTable	dot1dPriority.1	—
2	dot1dPortPriorityEntry	dot1dPortPriorityTable.1	—
3	dot1dPortDefaultUserPriority	dot1dPortPriorityEntry.1	—
4	dot1dPortNumTrafficClasses	dot1dPortPriorityEntry.2	—
5	dot1dTraficClassTable	dot1dPriority.3	—
6	dot1dTraficClassEntry	dot1dTraficClassTable.1	—
7	dot1dTraficClassPriority	dot1dTraficClassEntry.1	—
8	dot1dTraficClass	dot1dTraficClassEntry.2	—

## 3.1.11 radiusMIB グループ

### radiusAuthClient グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	radiusAuthClientInvalidServerAddresses	radiusAuthClient.1	RO
2	radiusAuthClientIdentifier	radiusAuthClient.2	RO
3	radiusAuthServerTable	radiusAuthClient.3	—
4	radiusAuthServerEntry	radiusAuthServerTable.1	—
5	radiusAuthServerIndex	radiusAuthServerEntry.1	—
6	radiusAuthServerAddress	radiusAuthServerEntry.2	RO
7	radiusAuthClientServerPortNumber	radiusAuthServerEntry.3	RO
8	radiusAuthClientRoundTripTime	radiusAuthServerEntry.4	RO
9	radiusAuthClientAccessRequests	radiusAuthServerEntry.5	RO
10	radiusAuthClientAccessRetransmissions	radiusAuthServerEntry.6	RO
11	radiusAuthClientAccessAccepts	radiusAuthServerEntry.7	RO
12	radiusAuthClientAccessRejects	radiusAuthServerEntry.8	RO
13	radiusAuthClientAccessChallenges	radiusAuthServerEntry.9	RO
14	radiusAuthClientMalformedAccessResponses	radiusAuthServerEntry.10	RO
15	radiusAuthClientBadAuthenticators	radiusAuthServerEntry.11	RO
16	radiusAuthClientPendingRequests	radiusAuthServerEntry.12	RO
17	radiusAuthClientTimeouts	radiusAuthServerEntry.13	RO
18	radiusAuthClientUnknownTypes	radiusAuthServerEntry.14	RO
19	radiusAuthClientPacketsDropped	radiusAuthServerEntry.15	RO

### radiusAccClient グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	radiusAccClientInvalidServerAddresses	radiusAccClient.1	RO
2	radiusAccClientIdentifier	radiusAccClient.2	RO
3	radiusAccServerTable	radiusAccClient.3	—
4	radiusAccServerEntry	radiusAccServerTable.1	—
5	radiusAccServerIndex	radiusAccServerEntry.1	—
6	radiusAccServerAddress	radiusAccServerEntry.2	RO
7	radiusAccClientServerPortNumber	radiusAccServerEntry.3	RO
8	radiusAccClientRoundTripTime	radiusAccServerEntry.4	RO
9	radiusAccClientRequests	radiusAccServerEntry.5	RO
10	radiusAccClientRetransmissions	radiusAccServerEntry.6	RO
11	radiusAccClientResponses	radiusAccServerEntry.7	RO
12	radiusAccClientMalformedResponses	radiusAccServerEntry.8	RO
13	radiusAccClientBadAuthenticators	radiusAccServerEntry.9	RO
14	radiusAccClientPendingRequests	radiusAccServerEntry.10	RO
15	radiusAccClientTimeouts	radiusAccServerEntry.11	RO
16	radiusAccClientUnknownTypes	radiusAccServerEntry.12	RO
17	radiusAccClientPacketsDropped	radiusAccServerEntry.13	RO

## 3.2 富士通拡張 MIB

適用機種 SR-M50AP1

以下に説明する MIB アクセス欄の表記は、以下のようになります。

RO : MIB 読み出しのみ可。

RW : MIB 読み出しおよび MIB 書き込み可。

— : MIB 読み出しおよび MIB 書き込み不可。

### 3.2.1 nonosSystem グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	nosResetSystem	nonosSystem.1	RW

### 3.2.2 nonosSystemError グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	nosSystemErrorPoint	nonosSystemError.1	RO
2	nosSystemErrorText1	nonosSystemError.2	RO
3	nosSystemErrorText2	nonosSystemError.3	RO
4	nosSystemErrorText3	nonosSystemError.4	RO
5	nosSystemErrorText4	nonosSystemError.5	RO
6	nosSystemErrorText5	nonosSystemError.6	RO
7	nosSystemErrorText6	nonosSystemError.7	RO
8	nosSystemErrorText7	nonosSystemError.8	RO
9	nosSystemErrorText8	nonosSystemError.9	RO
10	nosSystemErrorText9	nonosSystemError.10	RO
11	nosSystemErrorText10	nonosSystemError.11	RO
12	nosSystemErrorText11	nonosSystemError.12	RO
13	nosSystemErrorText12	nonosSystemError.13	RO
14	nosSystemErrorText13	nonosSystemError.14	RO
15	nosSystemErrorText14	nonosSystemError.15	RO
16	nosSystemErrorText15	nonosSystemError.16	RO
17	nosSystemErrorText16	nonosSystemError.17	RO
18	nosSystemErrorText17	nonosSystemError.18	RO
19	nosSystemErrorText18	nonosSystemError.19	RO
20	nosSystemErrorText19	nonosSystemError.20	RO
21	nosSystemErrorText20	nonosSystemError.21	RO

## 3.3 Trap 一覧

### 適用機種 SR-M50AP1

特定の情報については、trap という機能を用いて SNMP エージェントから SNMP マネージャに対して非同期通知を行うことができます。SNMP エージェントは、事象が発生したときに trap を送信します。

以下に、サポートしている trap を説明します。

- coldStart  
本装置の起動時および再起動時に 1 回だけ通知します。
- linkDown  
本装置の通信リンクに障害があったときに通知します。また、装置の再起動時や構成定義反映時にも送信される場合があります。
- linkUp  
本装置の通信リンクの中のどれかが UP 状態になったときに通知します。
- authenticationFailure  
SNMP の認証失敗時に通知します。
- nosError  
本装置になんらかの異常（ハードウェア異常）が発生したときに通知します。このトラップは異常が発生したことだけを通知します。

# 索引

## A

address translation グループ .....	27
authenticationFailure .....	38

## C

coldStart .....	38
-----------------	----

## D

dot1dBase グループ .....	34
dot1dBridge グループ .....	34
dot1dExtBase グループ .....	35
dot1dPriority グループ .....	35
dot1dStp グループ .....	34
dot1dTp グループ .....	34
dot3Control グループ .....	32
dot3Pause グループ .....	32
dot3Stats グループ .....	32
dot3 グループ .....	32

## E

ETHERNET ポート仕様 .....	11
----------------------	----

## I

icmpMsgStats グループ .....	29
icmpStat グループ .....	29
icmp グループ .....	29
interfaces グループ .....	26
ipAddr グループ .....	27
ipNetToMedia グループ .....	27
ipNetToPhysical グループ .....	28
ipSystemStats グループ .....	28
ipv4Interface グループ .....	28
ip グループ .....	27

## L

linkDown .....	38
linkUp .....	38

## N

nonosSystemError グループ .....	37
nonosSystem グループ .....	37
nosError .....	38

## R

radiusAccClient グループ .....	36
radiusAuthClient グループ .....	36
radiusMIB グループ .....	36

## S

snmp グループ .....	33
system グループ .....	26

## T

tcpConnection グループ .....	30
tcpConn グループ .....	30
tcpListener グループ .....	30
tcp グループ .....	30

## U

udpEndpoint グループ .....	31
udpListener グループ .....	31
udp グループ .....	31
USB ポート .....	12

## こ

コンソールポート仕様 .....	14
------------------	----

## し

システム最大値 .....	23
初期値 .....	20

## そ

ソフトウェア仕様 .....	16
----------------	----

## は

ハードウェア仕様 .....	7
----------------	---

## ひ

標準 MIB .....	26
--------------	----

## ふ

富士通拡張 MIB .....	37
-----------------	----

## ほ

本体装置 .....	7
------------	---

## ま

---

マニュアル構成 .....	5
---------------	---



---

## SR-M 仕様一覧

P3NK-5562-02Z0

発行日 2017年7月

発行責任 富士通株式会社

---

- 本書の一部または全部を無断で他に転載しないよう、お願いいたします。
- 本書は、改善のために予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、損害については、弊社はその責を負いません。